

# 第1回 総合分析実験センターセミナー

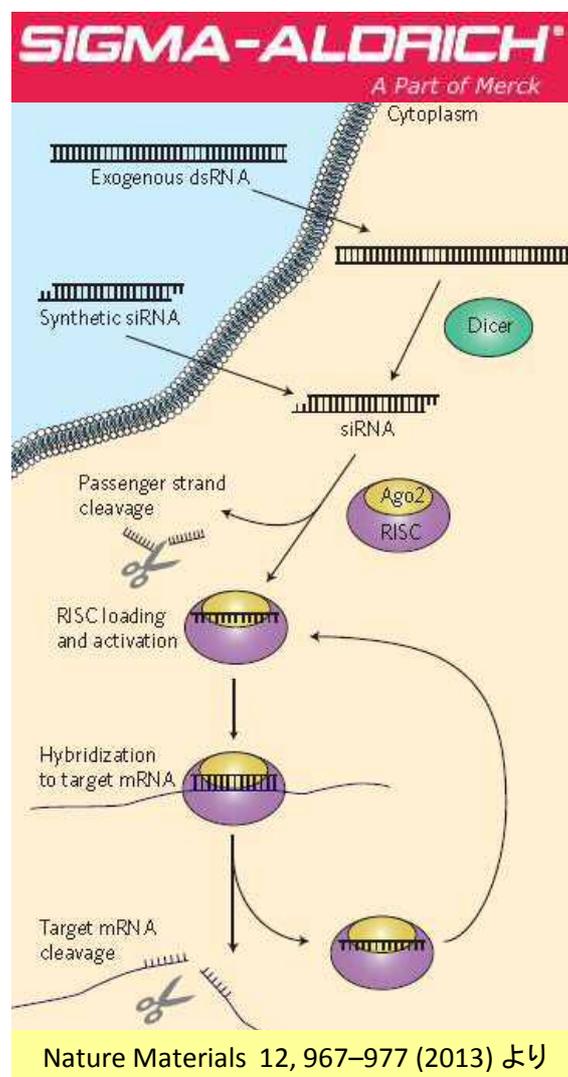
# MERCK Lifescience

## メルク 技術セミナーのご案内

### ■ siRNAの基礎と応用

### ■ Mission siRNAのご紹介

RNA干渉(RNAi)はターゲット遺伝子の可逆的なサイレンシングすることで、培養細胞を用いた基礎実験の主要なツールとして用いられるだけでなく、現在核酸治療のメソッドとして期待されています。しかし、RNAiの臨床応用ためには目的の組織・臓器のターゲット細胞までsiRNAが届く必要があり、効率のよい導入、配列設計、siRNAを導入する際の導入試薬など、条件設定が極めて重要となります。今回のセミナーでは胚性幹細胞などの培養細胞を用い、細胞内に確実にsiRNAが届きサイレンシングするために検討すべき点、注意すべき点に着目し、siRNAの基礎と応用についてのセミナーをさせていただきます。合わせてシグマアルドリッチのsiRNAの受託作製サービスもご紹介させて頂き、さらに精度の高いご実験のサポートをさせて頂きたく存じます。



日時	2016年 6月 7日 (火) 16:00 ~ 17:00
会場	佐賀大学 医学部 院生研究棟2階2260室 セミナー室
演者	大阪大学大学院生命機能研究科 小川英知 特任准教授
企画	メルク株式会社 ライフサイエンス バイオサイエンス営業部 シグマアルドリッチ

問い合わせ先：機器分析部門 森 2404 / PHS 3969